

発行/NPO法人

市民活動サポートセンターいなぎ

事務局/〒206-0802

稲城市東長沼2112-1

稲城市地域振興プラザ1F

市民活動サポートセンター内

電話 042-378-2112

FAX 042-378-6971

E-mail:info@i-inagi-support.org

http://www.i-inagi-support.org/

## 多くの皆さんの協力を得て 様々な事業に 取り組むことができました。

市民活動サポートセンターは、平成20年度も「広げよう市民活動の輪」を運営の基本方針にして、下記のような事業に取り組みました。このように様々な事業に取り組むことができたのも、多くの市民の皆さんのご協力があったからこそと感謝しております。

開設して4年が経過しましたが、まだまだ十分な取り組みとは言えません。従って、21年度以降も少しずつ、焦らずに進化させていきたいと考えておりますので、引き続きご協力をお願いいたします。

### 平成20年度に行った主な事業

5.4~5	手づくり市民まつりへの参加
7.12	●ハッピーリタイアメント講座⑤ 地域があなたを待っている ～おすすめの稲城の活動場所・あれこれ～
7.14	●NPO講座【入門編】 ～NPO・市民活動とは どんな活動なんだろ～
7.26	●市民活動団体との共同企画講座 地域で暮らす 地域で支える ～自分らしく生きるために～ <small>※いなぎ社会福祉会との共催事業</small>
9.6	●利用登録団体交流会 ～してます・できます・たのみます～
9.11/18 /25	●NPO講座【実技編】 デジカメ写真の活用
9.13	●市民活動団体との共同企画講座 粗食を卒業！ ～老化速度を遅らせるには～ <small>※特定非営利活動法人 支え合う会みのりとの共催事業</small>

10.25・26	<small>あい</small> Iのまちいなぎ市民祭への参加
11.15	●市民活動フェスティバル2008 ～見つめよう稲城 育てよう稲城の宝（パート2）～ <small>※実行委員会方式で実施</small>
11.29	子育て応援フェスタ2008に参加 ～親子であったかスキンシップ～
1.9	●金曜サロンスペシャル【特別編】 新年の夢を語りましょう！
1.26	●ハッピーリタイアメント講座⑥ ～自分でデザインする 定年後の居場所～
2.18	●NPO講座（「協働」の成功事例に学ぶ） ～市民と行政の新しい関係づくりを考える～ <small>※市との共催事業</small>
3.1	●NPO講座【実践編】 「学校と地域の融合」 ～スクールコミュニティの実践に学ぶ～

上記の他、金曜日の夜には金曜サロンを開設し、うち第1金曜日（原則）は金曜サロンスペシャル、第3金曜日（原則）は市民活動団体の日として、市民活動の輪とネットワークの拡大に努めました。また、ニュースレターを2か月に1回発行、ホームページは常時運営し、情報の収集・発信に努めました。

## 市民活動 支援基金

### ●助成を受けたい 団体を募集中です

サポートセンターでは、平成19年にNPO〈子どもの森〉芸術文化振興基金などの協力を得て、市民活動を支援するための基金を創設しました。

その基金からの助成を受けたい団体を現在募集中です。申込み期限は4月27日（月）です。

ただし、申し込みができるのは、市民活動サポートセンターの利用登録団体、または利用登

録をしようとしている団体に限らせていただきます。

詳しくはサポートセンターに置いてある募集要項をご覧ください。

### ●基金の財源づくりに ご協力ください

基金のための財源確保は、NPO〈子どもの森〉芸術文化振興基金など、他団体からの協力を得ている他、サポートセンター独自でも様々な方法で行っています。

しかしながら、この基金制度がまだ十分に浸透していないこともあって、財源的には、応募

してきた団体の期待にすべて応えられているほどに潤沢とはいえません。

そこで今年度は、財源確保のための様々な事業にも取り組んで行こうと考えています。下記のコンサートもその一つです。

こんなふうに音楽を楽しんでいただきながら、併せて基金づくりにご協力いただけたらと考えています。

★ ★

今回はテレビや新聞などで話題になっているクーペ&Shifoのユニットをお招きしてのチャリティコンサートです。

楽しい一時になると思いますのでぜひお出かけください。

### 市民活動支援基金チャリティ

クーペ&Shifo

## 50歳過ぎたら聴きたいコンサート



■日時／2009年4月26日（日）開場17:30 開演18:00

■会場／子どもの森ホール（矢の口幼稚園内）

■入場料／1,000円

●主催 市民活動支援基金チャリティコンサート実行委員会

●後援 稲城市／稲城市教育委員会／稲城市社会福祉協議会  
NPO法人市民活動サポートセンターいなぎ

※チケットは市民活動サポートセンターと矢の口幼稚園で取り扱っています。

\*駐車場がありませんので公共交通機関をご利用ください。

\*上履きをご持参ください。

三月

## 「私が見て来た ”生活大国”デンマーク」

話し手：湯本 宣さん

湯本さんが在職中に訪問された、デンマークの福祉・教育・年金等生活に関する情報を、写真を示しながら丁寧に話して下さいました。

ため息が出るほどの福祉の充実ぶりを聞きながら、このように老後の心配のない、国民の貯金も少ない国に経済成長が望めるのだろうかと言う疑問が、参加者の間にわき上がりました。デンマークは資格社会なので義務教育終了後の教育は、本人の意志により、自分がしたい職業の為に学校に進学するのが普通、就労支援、失業支援も充実しているので、一旦就職しても、自分に合わなければ何時でも辞めて、勉強し直し、好きな資格を取り再就職が可能だとか。

従って就労は、老後や、家族の為ではなく、好きな事をしている喜びのためか。だから結果仕事熱心になり、付随的に賃金が高く、GDP（国内総生産）が高いと評価されるようになったのか。それなら経済成長は望める。・・・と思っただのは短絡的すぎでしょうか。  
(佐藤)

四月

## 「南極生活入門」

話し手：田中 洋一さん

南極ってどんなところだろう？と楽しみにしていたら、「きれいな景色はありませんよ。期待を裏切って・・・」と話し手の田中さん。そうはいつでも、ペンギンとアザラシ、オーロラのきれいな写真などを見せていただきホッとしました。

気温が1℃上がると海面が70cm上がること。大気の流れが南極大陸にも影響していることなど、地球温暖化の影響を確かめることも田中さんが観測に行く動機の一つだったそうです。

基地での生活は床暖房、食事も和洋あり、電話も国内と同様に通話ができるなど仕事以外では、快適とのこと。数十万年前の氷の掘削の話は「毎日、愚直に作業を繰り返す。1回3m、千回真つ直ぐに掘る。透明な氷柱（コア）を分析すると火山灰や隕石のくずなどが出てくる」など南極観測についてチヨツと分かった気がしました。  
(稲垣)

## がんばってます

22



▲父親の情報交換からスタート

略称「CN（アイチャレンジ ネット）」は、平成15年、知的障がい児の父親が集まって情報交換をすることから会がスタートしました。その後、父親と会の趣旨に賛同する人たちの集まりとなり、稲城市在住の知的障がい児（者）に対する様々な支援や安心して生活していける環境づくりを目的に活動をしています。

最近、子どもも年齢が上がるに伴って、特に、就労や雇用につなげる支援に力をいれています。

主な活動は、①月1回の定例会（土曜の夜）②講演会出席や施設見学 ③行政などへの提言（出来る限り意見公募に応じる）などです。

福祉の制度が変わって障がいのある人が地域で生活するようになると、様々なトラブルに直面する機会も増えてくるそうです。「実は2月から新しく始めたのですが・・・」と穏やかな笑顔の川本さん。「あんネット（安心ネットワークいなぎ）を立ち上げました。周囲の人たちに障がいの特性を理解してもらつことやネットワークづくりなど、活動を充実させていきたいと考えています」と力強く話してくれました。

《最終目標は、子どもが安心して暮らせれば親は安心して死ぬ事です》という言葉は障がいの有無にかかわらず、すべての親にとつての願いだと改めて実感させられたひと言でした。これからの活動に注目！！

## 知的障がい児（者）が 安心して生活できる環境を 稲城知的障がい者 支援ネットワーク

代表：川本安岐夫さん

●連絡先：042-13781  
7352（川本自宅）

（廣田）

## 視察報告

私たちは2年前から指定管理者制度について勉強を続けてきています。その一環として、さる2月17日に、実際にこの制度を使って管理運営されている中間支援施設《まつど市民活動サポートセンター（千葉県松戸市）》を視察してきました。

そこは公設民営・行政との協働の先進的事例として有名なところで、NPO法人CoCoT（ココット）が指定管理者として管理・運営を行っています。

今後私たちが稲城のまちづくりを考えて行く上で大変参考にになりました。

### 指定管理者制度とは

平成15年に設けられた制度です。この制度により、それまで地方公共団体やその外郭団体しか行うことができなかった公の施設（道路や公園なども含む）の管理・運営を営利企業や財団法人、NPO法人、市民グループなどに、指定管理者として包括的に代行させることができるようになりました。

一方指定管理者には、民間の手法を用いて、弾力性や柔軟性のある施設運営を行うことが期待されています。

稲城市でもすでに図書館や総合体育館などにこの制度が導入されています。

午後7時～9時

## 金曜サロンスペシャル

■6月5日（金）

・話し手：森 哲志さん  
（東長沼在住）

・テーマ：「四国遍路の旅  
42日間」

楽しい話が聞けると思いますが、ご期待下さい。

※5月はお休みです。

## 金曜サロンの 担当理事が 講演会の講師に

さる2月8日、「ひの市民活動団体連絡会」主催の講演会に、金曜サロン担当の秋草理事が講師として招かれ、話をしてきました。

「市民活動における参加者の集め方」がテーマで、金曜サロンスペシャルの取り組みが評価されての講師依頼だったようで、うれしい限りです。

金曜サロンスペシャルの参加者は毎回必ずしも多いとは限りませんが、それでも担当者の努力で、20年度は延べ350人（12回開催）の参加者がありました。正に継続は力です。

### 理事会

ほうこく

2月9日 …… 理事会

#### ◎協議

- ①21年度事業について
- ②理事・監事の改選について

3月9日 …… 理事会

#### ◎議事

- ①20年度の事業報告について
- ②21年度の事業計画について
- ③21年度役員改選について
- ④事務局長の選任について

### 編集後記

私の市民活動を始める切っ掛けをつくってくれた方に、毎号このニューズレターをお届けしています。お会いしたときには色々な話をします。30数年前のPTA活動のことなど。いま職場や、学校などで委員選びに大変な時期だと思いますが、引き受けてみたら如何でしょうか。いい出会いがあるかもかも知れませんよ。

（稲垣）

NPO法人「市民活動サポートセンターいなぎ」の会員を募集しています・・・年会費3,000円